

平成29年11月吉日

第99号 文京稲門会の皆様へ

11月に入り、秋も一段と深まって、日だまりの恋しい季節となりました。文京稲門会の皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。10月の活動と今後の予定について、下記の通りご連絡いたします。

記

1. 10月の主な行事

(1) 10月15日(日) 2017 稲門祭

谷口幹事長が企画広報の実行委員として当日写真撮影とFacebook投稿を担当しました。稲門祭公式 Facebook ページに当日の写真がアップされておりますので、ご覧ください。

<https://www.facebook.com/tomonsai/>

また内田監事・前会長が23区支部テントの出店に参加されました。また、細谷元幹事長が23区支部テントにお越しになりました。



大隈庭園の23区支部テント 一番右が内田監事、隣が細谷元幹事長

(2) 10月16日(月)19:00~21:00 定期懇談会(於 東京ドームホテル)

東京ドームホテル 6階「バー2000」にて、第19回の懇談会を行ないました。今回は6名の方々に集まっただけでした。今回も若い方の参加が多く、学生時代のクラブ活動の話、学部・学科の話、先輩・後輩の人物などの話題で盛り上がりました。殆どの方がそのまま2次会で話の花を咲かせました。遅れての参加もありですので、時間が取れましたら是非ともご参加ください。



東京ドームホテル 6階「バー2000」にて 定期懇談会

(3) 10月28日(土)野球の早慶戦の第一戦を観戦

秋雨前線の中で、そば降る雨に濡れながら早慶戦の応援に行きました。70年ぶりの最下位となる情ない試合で、懇親会での顔も冴えません。

今年はラグビーも駅伝も期待できそうにありません。早稲田が強い年には、日本中に早稲田ファンが増えますが、今年は期待できそうにありません。こういう状況でこそ、校友の応援が必要です。良い時にも悪い時にも熱い声援を送り続ける事が、伝統の力というものです。

11月23日のラグビー早慶戦、12月3日の早明戦にふるってご参加ください。(三石由起子)



応援風景



源兵衛での親睦会

2. 11月以降の行事

(1) 11月20日(月)19:00~21:00 定期懇談会(於 東京ドームホテル)

東京ドームホテル 6階「バー2000」にて、第20回の懇談会を行います。

会費は、超特別価格の 3,500 円となります。

参加の方は清原までメールで連絡ください。

(注)当日になっての急なご参加も歓迎いたしますが、お席の確保の問題がありますので、必ず事前に、清原の携帯にご連絡ください。

(2) 11 月 23 日(木) 早慶戦(ラグビー)戦@秩父宮ラグビー場を観戦します。

各自でチケットを手配の上、観戦ください。秩父宮ラグビー場は全席指定席ですので、文京稲門会としてまとまった応援はできません。各自購入したお席で観戦ください。ちなみに清原の席は13ゲート東 E、31列210番です。ノーサイド後、親睦会を行ないます(場所は未定)ので、観戦されて、且つ親睦会への参加をご希望の方は清原まで事前にメールで連絡ください。

ノーサイド後は混乱していますので、親睦会だけの参加はご遠慮ください。

当日迷われましたら、清原の携帯にご連絡ください。

(3) 11 月 26 日(日)18:00～ お散歩会(夜)肥後細川庭園 紅葉ライトアップを見学します。

集合時間: 11 月 26 日 18:00

集合場所: 肥後細川庭園 正門

詳しくは HP を参照ください。<<http://parks.prj.or.jp/higo-hosokawa/>>

東京メトロ有楽町線:江戸川橋駅下車(徒歩 15 分)

都電荒川線:早稲田駅下車(徒歩 5 分)

(4) 来年 1 月 28 日(日) 新年会

日時 2018 年 1 月 28 日 12:30 から

場所 水道橋グランドホテル

本年1月の新年会には、現役学生10名、会員のご家族2名に加えて、参加を呼びかけた2000年以降の若手卒業生6名の新しい顔が見えました。幹事一同、大変嬉しく思い、今回も多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

来年は、新年をお祝いするアトラクションとして、会員の杉山和也氏(1997 年法学卒 弁護士)によるマジックショーが行なわれます。せっかくのお楽しみ企画ですから、どうぞ、奥様や旦那さま、お子様、お孫さまもお誘いの上、ふるってご参加いただければ幸いです。

是非、今からご予約にお入れくださって、わくわくしてお待ちください。

3. 会員からの投稿

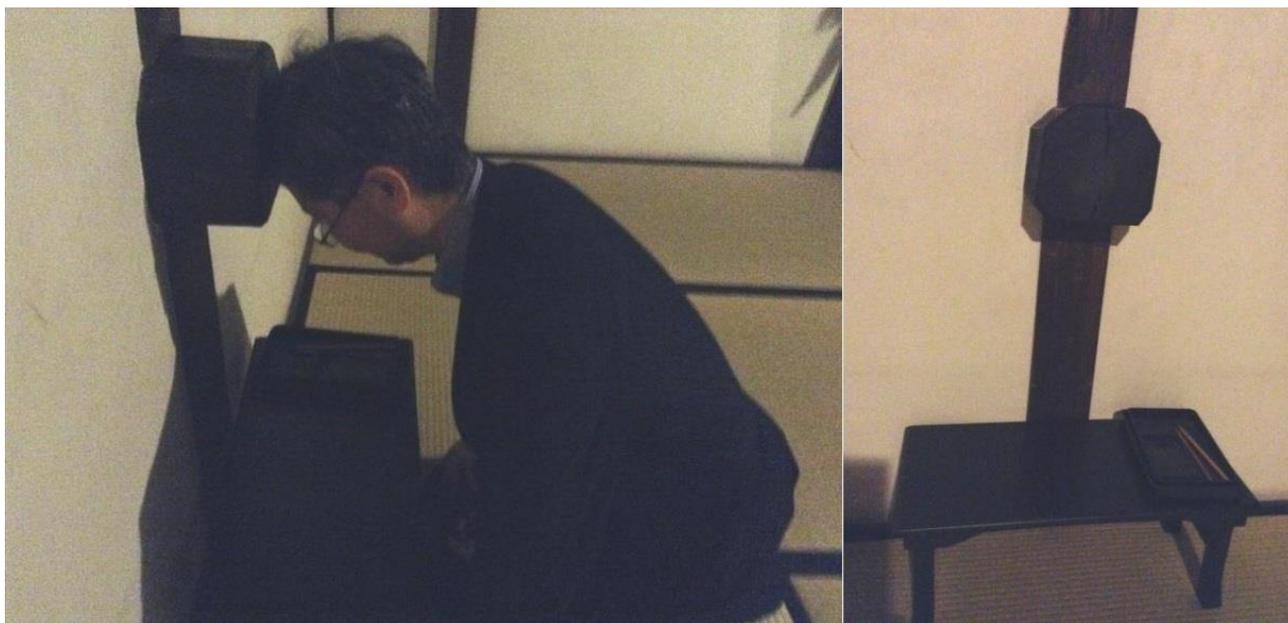
(1) 佐賀視察旅行

校友会事業委員会で、佐賀視察旅行をしました。校友が気軽に「佐賀詣で」できるようにモデル・コースを作ろうとしています。唐津では早稲田佐賀学園を見学しました。今や、県内より遥かに多い数の生徒が、県外ばかりではなく、首都圏からも集まっています。敷地は唐津城の中にあり、裏門からはまっすぐに登城階段が続いていました。受験はラサールの滑り止めとしての役割も大きく、合格者よりも入学者が少ないのが実情です。

大隈記念館は、先ごろ「大隈重信記念館」と名称を変更しましたが、看板はそのまま。理由

は「もったいないから」だそうで、佐賀県人の気質なのか、早稲田の大ききなのか、笑ってしまいました。龍泰寺をお参りしてから生家も訪ねました。生家の2階にある「八太郎(大隈さんの幼名)の勉強部屋」には「ごつつん柱」と呼ばれる梁のでっぱりがあります。勉強中、眠くなった時に舟を漕ぐと、額に当たって目が覚めるという仕組みで母の三井子さんの考案によるものだそうです。「佐賀城歴史館」では、説明係が熱く熱く解説をしてくれました。日本中の大名が集まっていた名護屋城址も感動的でした。

呼子のイカ、佐賀牛のせいろ蒸し、ふぐ酒の冷酒など、佐賀にはおいしいものが沢山あって、予想外の食文化の豊かさに驚きました。遠からず佐賀旅行のご案内ができますと思いますので、楽しみにお待ちください。(三石由起子)



ごつつん柱

文京稲門会役員一同

会長	清原 保(S48 理工)
副会長	河合 早苗(S50 政経)
	三石 由起子(S56 文学)
	筆谷 敏正(S61 文学)
	田上 睦美(H03 法学)
	高橋 恵子(H08 社会科学)
幹事長	谷口 和彦(H03 文学)
副幹事長	依田 秀之(H06 人間科学)
副幹事長	廣野 正治(H12 政経)
幹事	大谷 龍生(H18 商学)

(文京稲門会ホームページ: <http://bunkyo-toumon.info/>)

以 上